

令和3年度当初予算案の概要

袖ヶ浦市

令和3年度当初予算案の概要

I 会計別予算額

1 一般会計及び各特別会計

(単位：千円)

会計名		令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計		27,110,000	25,910,000	1,200,000	4.6
特別会計	国民健康保険	6,366,000	6,517,000	▲ 151,000	▲ 2.3
	後期高齢者医療	733,000	716,000	17,000	2.4
	介護保険	4,410,000	4,483,000	▲ 73,000	▲ 1.6
	小計	11,509,000	11,716,000	▲ 207,000	▲ 1.8
合計		38,619,000	37,626,000	993,000	2.6

2 下水道事業会計

(単位：千円)

区分		令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)
収益的収支	収入	1,782,000	1,751,000	31,000	1.8
	支出	1,673,000	1,624,000	49,000	3.0
資本的収支	収入	382,000	411,000	▲ 29,000	▲ 7.1
	支出	809,000	874,000	▲ 65,000	▲ 7.4
合計	収入	2,164,000	2,162,000	2,000	0.1
	支出	2,482,000	2,498,000	▲ 16,000	▲ 0.6

II 一般会計予算

1 当初予算額の推移

(単位：千円)

年度	当初予算額	対前年増減額	増減率 (%)
平成29年度	23,970,000	600,000	2.6
平成30年度	23,370,000	▲ 600,000	▲ 2.5
令和元年度	24,540,000	1,170,000	5.0
令和2年度	25,910,000	1,370,000	5.6
令和3年度	27,110,000	1,200,000	4.6

2 財政調整基金の状況

(単位：千円)

令和2年度末 現在高 (見込)	令和3年度中増減		令和3年度 現在高 (見込)
	積立金	取崩額	
2,423,544	150,585	1,540,000	1,034,128

3 地方債の状況

(単位：千円)

令和2年度末 現在高 (見込)	令和3年度中増減		令和3年度 現在高 (見込)
	借入 (見込)	償還 (見込)	
15,347,694	2,456,700	1,389,430	16,414,964

4 歳入内訳

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較 A-B	増減率 (A-B)/B(%)
	予算額 A	構成比 (%)	予算額 B	構成比 (%)		
1 市 税	12,924,849	47.7	13,521,106	52.2	▲ 596,257	▲ 4.4
2 地 方 譲 与 税	358,252	1.3	367,320	1.4	▲ 9,068	▲ 2.5
3 利 子 割 交 付 金	5,100	0.0	5,000	0.0	100	2.0
4 配 当 割 交 付 金	40,300	0.1	40,000	0.2	300	0.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	28,700	0.1	25,000	0.1	3,700	14.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	149,700	0.6	135,000	0.5	14,700	10.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,370,500	5.1	1,343,000	5.2	27,500	2.0
8 ゴルフ場利用税交付金	91,300	0.3	93,000	0.4	▲ 1,700	▲ 1.8
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環 境 性 能 割 交 付 金	29,740	0.1	30,000	0.1	▲ 260	▲ 0.9
11 地 方 特 例 交 付 金	292,168	1.1	88,000	0.3	204,168	232.0
12 地 方 交 付 税	40,000	0.1	309,000	1.2	▲ 269,000	▲ 87.1
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	0.0	8,000	0.0	0	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	410,433	1.5	376,503	1.5	33,930	9.0
15 使 用 料 及 び 手 数 料	415,942	1.5	480,876	1.9	▲ 64,934	▲ 13.5
16 国 庫 支 出 金	3,855,744	14.2	3,775,790	14.6	79,954	2.1
17 県 支 出 金	1,844,660	6.8	2,290,227	8.8	▲ 445,567	▲ 19.5
18 財 産 収 入	79,373	0.3	31,133	0.1	48,240	154.9
19 寄 附 金	60,000	0.2	60,000	0.2	0	0.0
20 繰 入 金	1,797,996	6.6	879,000	3.4	918,996	104.6
21 繰 越 金	300,000	1.1	300,000	1.2	0	0.0
22 諸 収 入	550,542	2.0	560,344	2.2	▲ 9,802	▲ 1.7
23 市 債	2,456,700	9.1	1,191,700	4.6	1,265,000	106.2
歳 入 合 計	27,110,000	100.0	25,910,000	100.0	1,200,000	4.6

5 市税内訳

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較 A-B	増減率 (A-B)/B(%)
	予算額 A	構成比 (%)	予算額 B	構成比 (%)		
市 民 税	4,079,274	31.6	4,492,260	33.2	▲ 412,986	▲ 9.2
個 人	3,386,170	26.2	3,547,182	26.2	▲ 161,012	▲ 4.5
法 人	693,104	5.4	945,078	7.0	▲ 251,974	▲ 26.7
固 定 資 産 税	7,652,219	59.2	7,843,807	58.0	▲ 191,588	▲ 2.4
軽 自 動 車 税	187,640	1.5	184,840	1.4	2,800	1.5
市 た ば こ 税	462,882	3.6	449,400	3.3	13,482	3.0
都 市 計 画 税	537,434	4.2	550,799	4.1	▲ 13,365	▲ 2.4
入 湯 税	5,400	0.04	0	0.0	5,400	皆増
市 税 合 計	12,924,849	100.0	13,521,106	100.0	▲ 596,257	▲ 4.4

構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(歳入の特徴)

市税において、個人市民税は、人口が増加傾向にあるものの新型コロナウイルス感染症の影響により所得の減少が見込まれることから、前年度対比1億6,101万2千円減の33億8,617万円と見込んだ。法人市民税は、新型コロナウイルス感染症の影響等による社会情勢から前年度対比2億5,197万4千円減の6億9,310万4千円を見込んだ。

固定資産税は、評価替え基準年度の初年度となり、土地については地価公示価格が上昇傾向であったが、新型コロナウイルス感染症対策として令和2年度税額に据置きされること、また住宅の新築に伴う住宅用地の軽減措置により減収を見込む。家屋については、評価替えや新型コロナウイルス感染症対策として、一定の条件を満たしたものに対し、事業用の家屋について軽減措置を行うことにより減額を見込み、償却資産についても、新型コロナウイルス感染症対策として、同軽減措置を行うことなどにより減額を見込み、全体として、前年度対比1億9,158万8千円減の76億5,221万9千円を見込んだ。

軽自動車税は、令和2年度当初時の台数に近年の台数増の傾向を推測し、前年度対比280万円増の1億8,764万円を見込んだ。

市たばこ税は、喫煙率の減少による売上本数の減少傾向が今後も続くものと見込まれるが、令和2年10月の増税により増額が見込まれることから、前年度対比1,348万2千円増の4億6,288万2千円を見込んだ。

入湯税は、鉱泉経営申告書が提出されたことに伴い新たに540万円を見込んだ。

市税全体として、前年度対比5億9,625万7千円減の129億2,484万9千円を見込んだ。

地方譲与税は、過去の実績や令和2年度決算見込み等を踏まえ、前年度比906万8千円減の3億5,825万2千円を見込んだ。

地方消費税交付金などの交付金については、令和2年度決算見込み及び県の交付金交付見込み額、固定資産税等における新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金を踏まえ、前年度比2億4,850万8千円増の20億1,550万9千円を見込んだ。

地方交付税は、令和元年度の台風災害に係る住宅修繕緊急支援事業及び強い農業担い手づくり総合支援交付金に対する特別交付税の減により、前年比2億6,900万円減の4,000万円を見込んだ。

国庫支出金は、道路メンテナンス事業補助金、高須箕和田線建設事業（南袖延伸）交付金、保育所運営費負担などの増により、前年度対比7,995万4千円増の38億5,574万4千円を見込んだ。

県支出金は、災害救助費負担金、住宅修繕緊急支援事業補助金、介護施設等整備事業交付金などの減により、前年度対比4億4,556万7千円減の18億4,466万円を見込んだ。

繰入金は、財政調整基金、庁舎整備基金などの繰入れの増により、前年度対比9億1,899万6千円増の17億9,799万6千円を見込んだ。

市債は、庁舎整備事業債、高須箕和田線建設事業（南袖延伸）債、管渠整備事業債などの増により、前年度対比12億6,500万円増の24億5,670万円を見込んだ。

6 歳出内訳

(目的別)

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較 A - B	増減率 (A-B)/B(%)
	当初予算額A	構成比 (%)	当初予算額B	構成比 (%)		
1 議会費	274,210	1.0	271,900	1.0	2,310	0.8
2 総務費	4,852,024	17.9	3,412,284	13.2	1,439,740	42.2
3 民生費	9,936,406	36.7	9,465,519	36.5	470,887	5.0
4 衛生費	2,756,614	10.2	2,720,322	10.5	36,292	1.3
5 労働費	1,197	0.0	1,891	0.0	▲ 694	▲ 36.7
6 農林水産業費	646,575	2.4	669,448	2.6	▲ 22,873	▲ 3.4
7 商工費	569,827	2.1	524,607	2.0	45,220	8.6
8 土木費	2,404,674	8.9	3,041,416	11.7	▲ 636,742	▲ 20.9
9 消防費	1,252,660	4.6	1,198,114	4.6	54,546	4.6
10 教育費	2,826,794	10.4	3,116,006	12.0	▲ 289,212	▲ 9.3
11 災害復旧費	506	0.0	41,167	0.2	▲ 40,661	▲ 98.8
12 公債費	1,488,513	5.5	1,347,326	5.2	141,187	10.5
13 予備費	100,000	0.4	100,000	0.4	0	0.0
歳出合計	27,110,000	100.0	25,910,000	100.0	1,200,000	4.6

(性質別)

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較 A - B	増減率 (A-B)/B(%)
	当初予算額A	構成比 (%)	当初予算額B	構成比 (%)		
1 人件費	5,738,742	21.2	5,638,482	21.8	100,260	1.8
2 物件費	5,050,445	18.6	5,345,317	20.6	▲ 294,872	▲ 5.5
3 維持補修費	330,271	1.2	345,530	1.3	▲ 15,259	▲ 4.4
4 扶助費	5,734,012	21.2	5,350,339	20.6	383,673	7.2
5 補助費等	3,043,851	11.2	3,477,211	13.4	▲ 433,360	▲ 12.5
6 普通建設事業費	3,762,669	13.9	2,352,845	9.1	1,409,824	59.9
7 災害復旧事業費	506	0.0	41,167	0.2	▲ 40,661	▲ 98.8
8 公債費	1,488,513	5.5	1,347,326	5.2	141,187	10.5
9 積立金	154,946	0.6	152,187	0.6	2,759	1.8
10 投資及び出資金・貸付金	356,562	1.3	349,147	1.3	7,415	2.1
11 繰出金	1,349,483	5.0	1,410,449	5.4	▲ 60,966	▲ 4.3
12 予備費	100,000	0.4	100,000	0.4	0	0.0
歳出合計	27,110,000	100.0	25,910,000	100.0	1,200,000	4.6

構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(歳出の特徴)

1. 目的別歳出

総務費は、防災行政無線整備費【継続費】、市議会議員選挙執行費、国勢調査などの減があるものの、庁舎整備事業【継続費】、庁舎管理費、君津都市広域市町村圏事務組合負担金などの増により、前年度対比14億3,974万円増の48億5,202万4千円となった。

民生費は、介護保険サービス事業所整備事業、国民健康保険特別会計繰出金、老人福祉施設運営助成事業などの減があるものの、私立保育所児童委託事業、訓練等給付費等支給事業、心身障害児通所支援事業などの増により、前年度対比4億7,088万7千円増の99億3,640万6千円となった。

衛生費は、ごみ処理施設長寿命化事業などの減があるものの、ごみ処理事業、火葬場整備事業、予防接種事業などの増により、前年度対比3,629万2千円増の27億5,661万4千円となった。

農林水産業費は、「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業などの増があるものの、下水道事業会計繰出金（農業集落排水事業）、農産産地支援事業、県営経営体育成基盤整備事業（武田川下流地区）などの減により、前年度対比2,287万3千円減の6億4,657万5千円となった。

商工費は、中小企業支援事業などの減があるものの、企業等振興支援事業などの増により、前年度対比4,522万円増の5億6,982万7千円となった。

土木費は、高須箕和田線建設事業（南袖延伸）、橋梁長寿命化修繕事業、三箇横田線建設事業（I期1工区）などの増があるものの、住宅修繕緊急支援事業、都市公園整備事業、橋梁長寿命化修繕事業などの減により、前年度対比6億3,674万2千円減の24億467万4千円となった。

消防費は、車両維持管理費などの減があるものの、消防用車両購入事業、消防団詰所建設事業、非常備車両購入事業などの増により、前年度対比5,454万6千円増の12億5,266万円となった。

教育費は、施設管理事業、小学校環境整備事業、学校ICT教育支援事業などの増があるものの、臨海スポーツセンター管理事業、山野貝塚保存活用事業、中学校管理工事費などの減により、前年度対比2億8,921万2千円減の28億2,679万4千円となった。

2. 性質別歳出

人件費は、職員給及び会計年度任用職員の任用期間に基づく給与・報酬水準の増により、前年度対比1億26万円増の57億3,874万2千円となった。

物件費は、水防事業、衆議院議員選挙執行費、予防接種事業などの増があるものの、住宅修繕緊急支援事業、臨海スポーツセンター管理事業、都市計画基本図策定事業【継続費】などの減により、前年度対比2億9,487万2千円減の50億5,044万5千円となった。

維持補修費は、ごみ処理事業、施設管理事業、水門維持管理事業などの増があるものの、舗装修繕事業、維持管理事業、公園緑地管理事業などの減により、前年度対比1,525万9千円減の3億3,027万1千円となった。

扶助費は、子ども医療費助成事業、児童扶養手当支給事業などの減があるものの、私立保育所児童委託事業、訓練等給付費等支給事業、心身障害児通所支援事業などの増により、前年度対比3億8,367万3千円増の57億3,401万2千円となった。

補助費等は、企業等振興支援事業、君津都市広域市町村圏事務組合負担金、火葬場整備事業などの増があるものの、住宅修繕緊急支援事業、老人福祉施設運営助成事業、下水道事業会計繰出金などの減により、前年度対比4億3,336万円減の30億4,385万1千円となった。

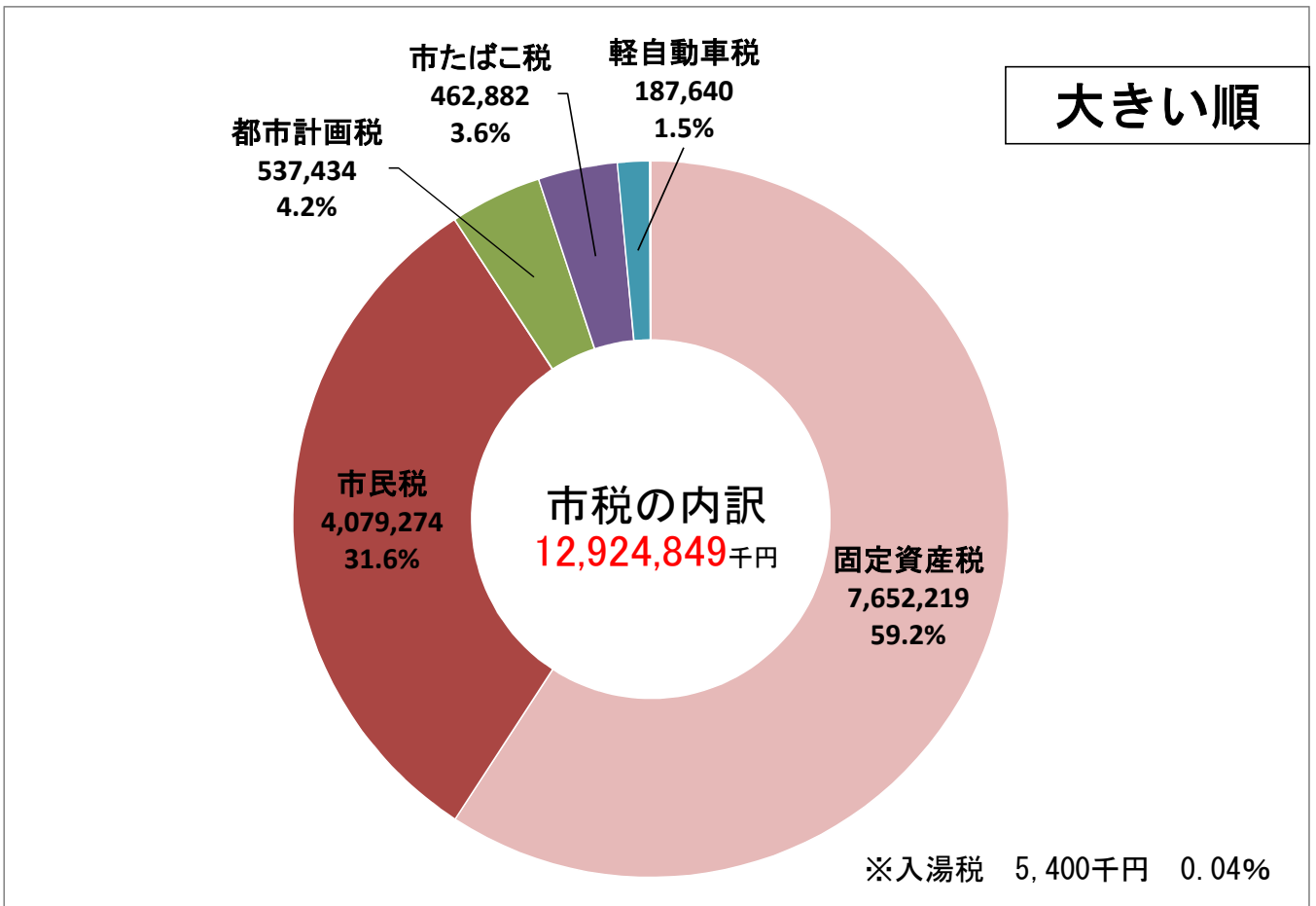
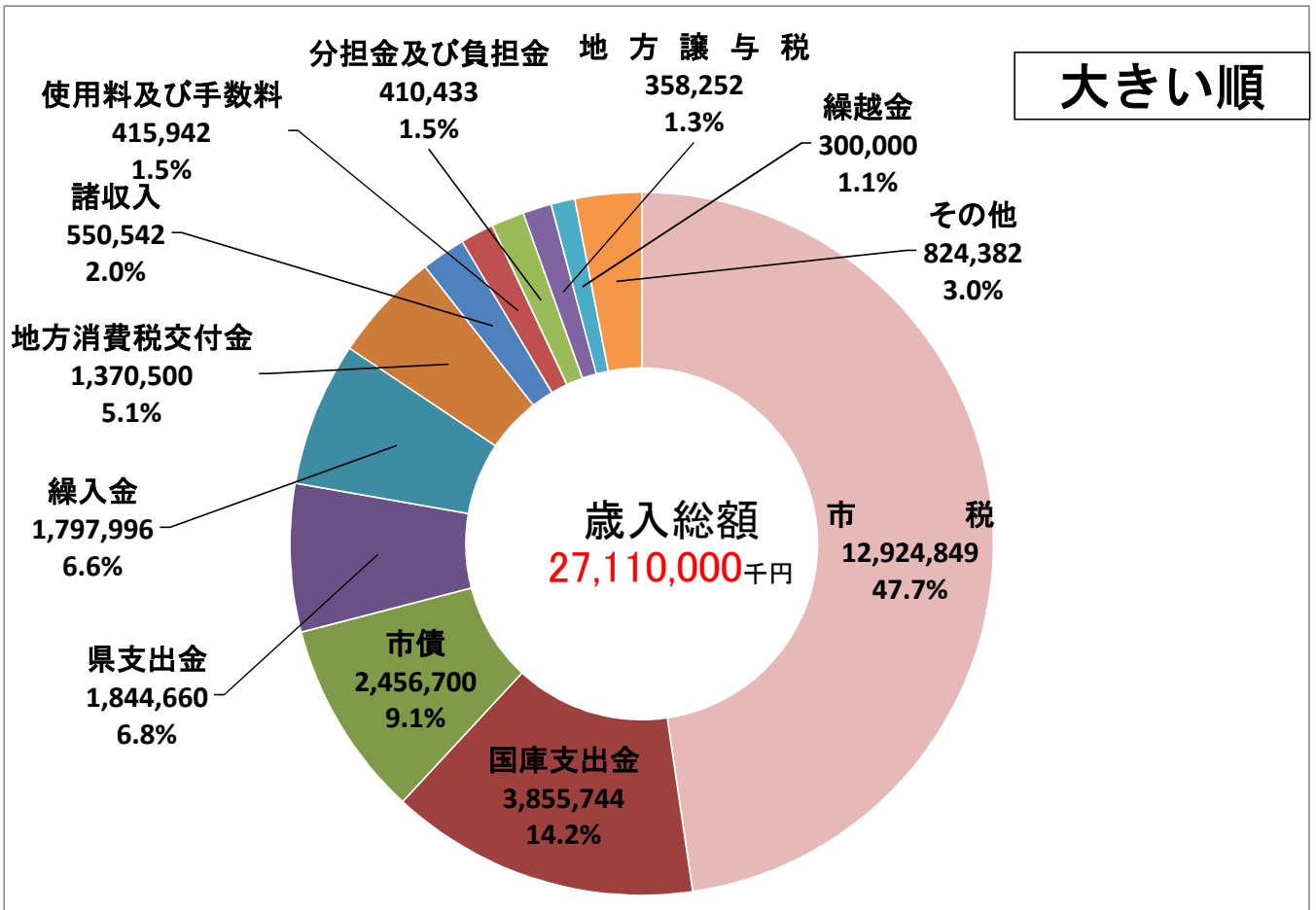
普通建設事業費は、都市公園整備事業、防災無線整備費【継続費】、ごみ処理施設長寿命化事業などの減があるものの、庁舎整備事業費【継続費】、高須箕和田線建設事業（南袖延伸）、庁舎管理費などの増により、前年度対比14億982万4千円増の37億6,266万9千円となった。

災害復旧事業費は、消防施設災害復旧費、庁舎等施設災害復旧費、農業用施設災害復旧事業などの減により、前年度対比4,066万1千円減の50万6千円となった。

繰出金は、国民健康保険特別会計繰出金の減があるものの、介護保険特別会計繰出金などの増により、前年度対比6,096万6千円減の13億4,948万3千円となった。

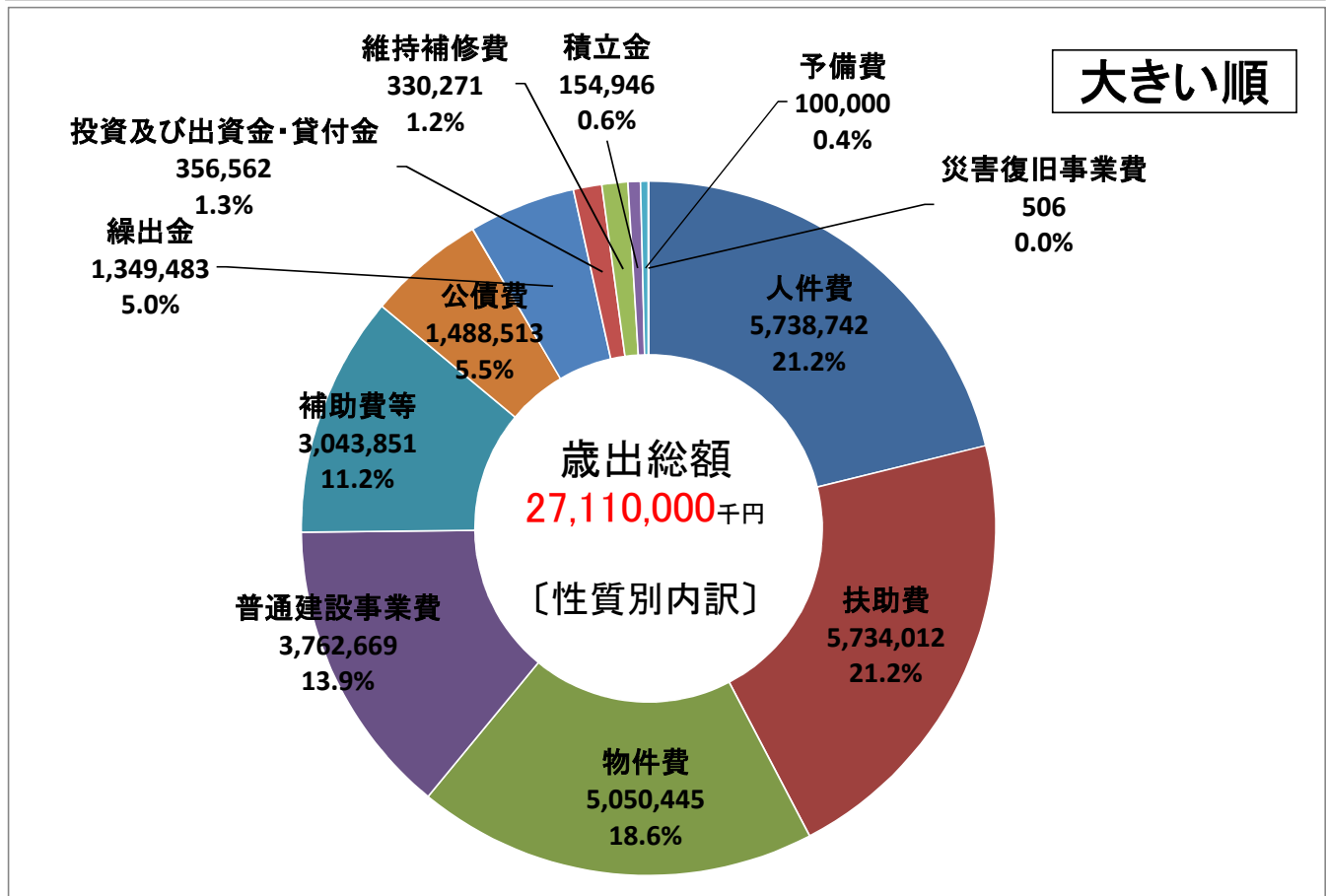
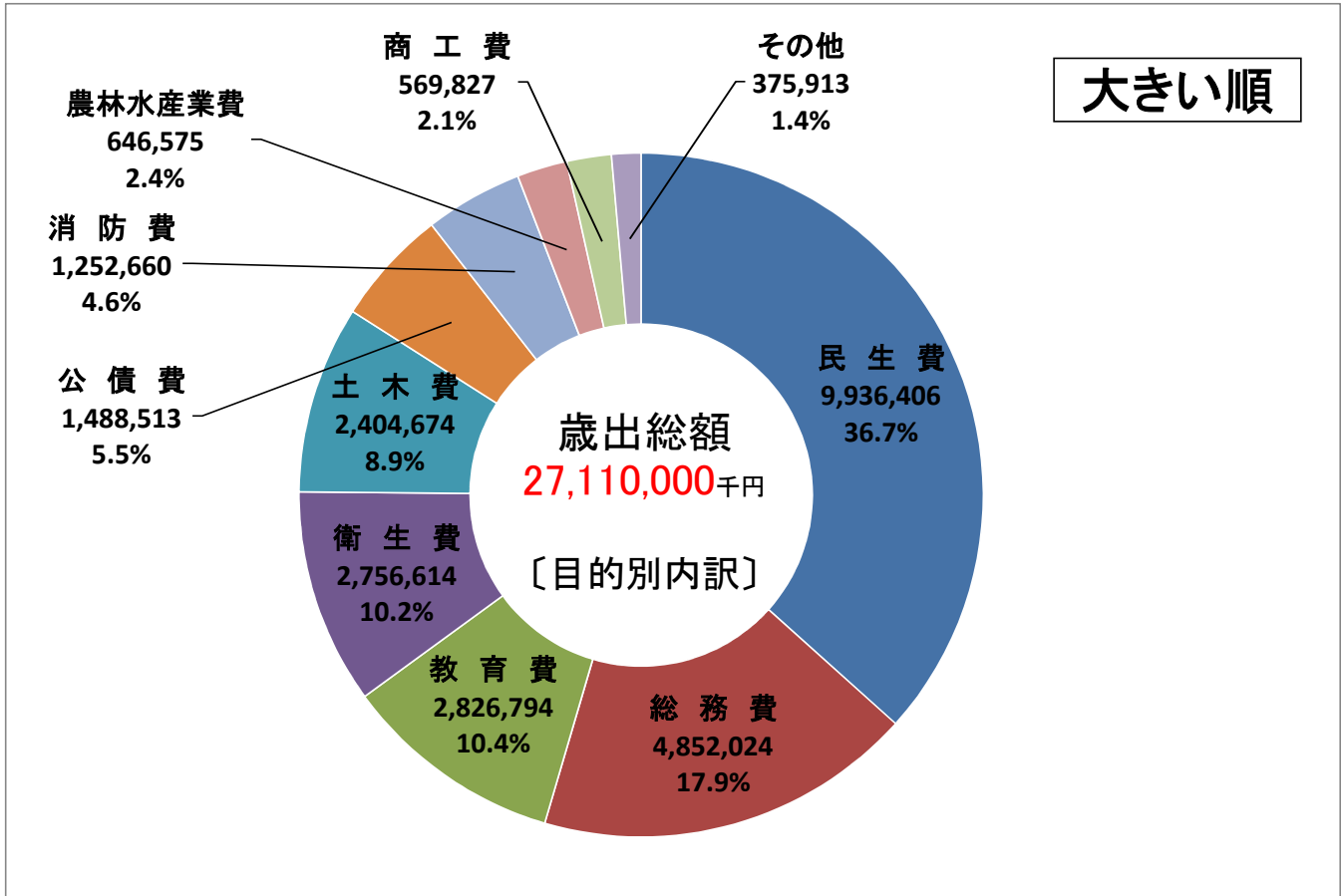
令和3年度当初予算（案）歳入内訳

（単位：千円）



令和3年度当初予算（案）歳出内訳

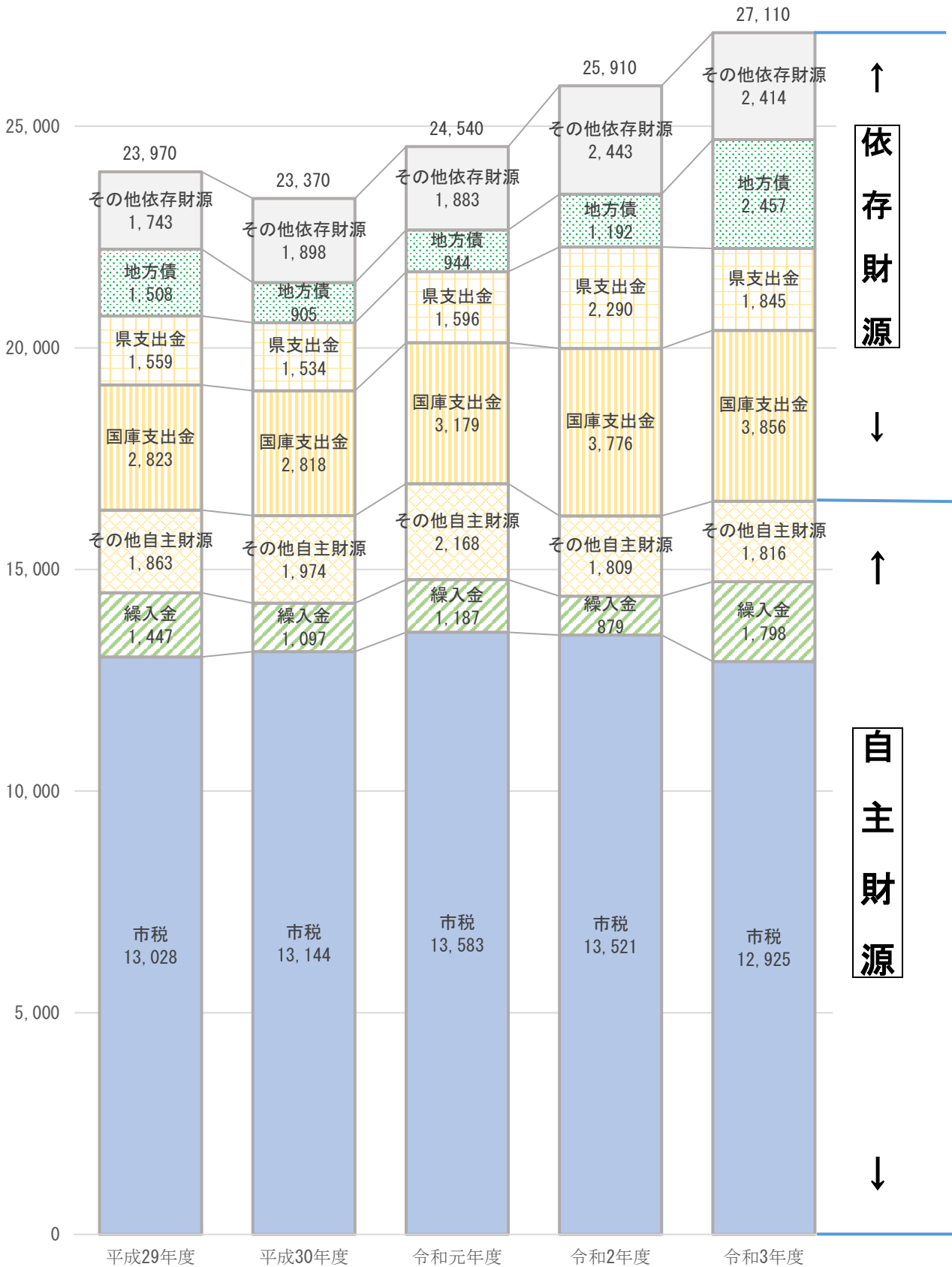
（単位：千円）



構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

百万円
30,000

歳入予算の推移



↑
依存財源

↓

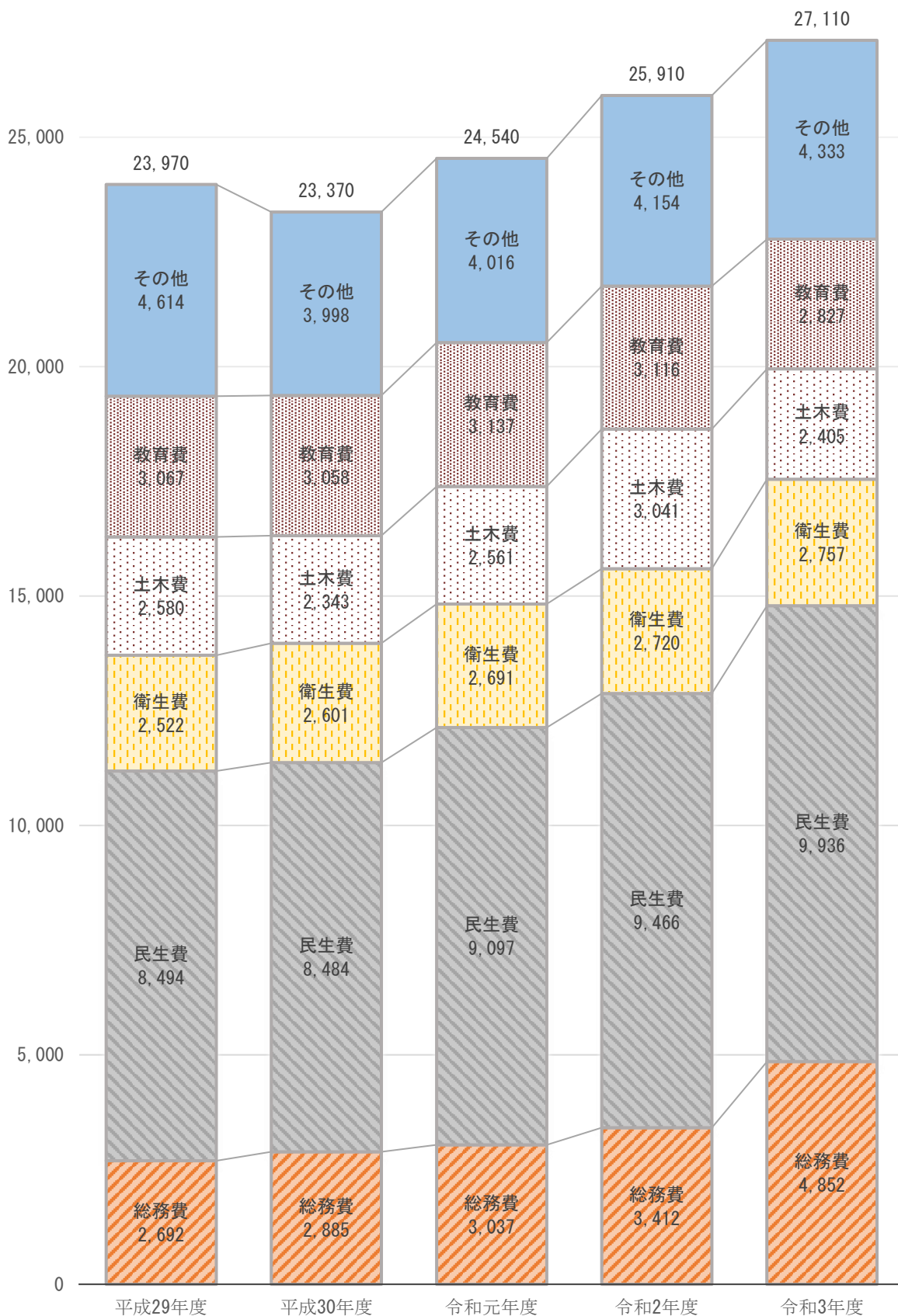
↑
自主財源

↓

百万円

30,000

目的別歳出予算推移



百万円

30,000

性質別予算推移

